

インドネシア国

ジャカルタ特別州消費者向け高付加価値農産物の供給改善を通じた零細農家所得向上のための 案件化調査

企業・サイト概要

- 提案企業：イーサポートリンク株式会社
- 提案企業所在地：東京都豊島区高田二丁目17番22号
- サイト・C/P機関：インドネシア国ジャカルタ首都特別州、中部ジャワ州及び西ジャワ州・インドネシア政府農業省園芸総局及びチアンジュール県農業局



インドネシア国の開発課題

- 農産物の需給調整システムがなく、収益性の高い農産物品目を作付けすることが困難。
- 農産物の品質・安全性が可視化されておらず、農家の所得向上が限定的。
- トレーサビリティシステムの不備により、消費者が安全な農産物を選択することが困難。

中小企業の技術・製品

- 農産物の市場・販売動向や相場予測を反映した需給調整システムを構築可能。
- 近代的流通市場での流通・販売価格や売れ筋ニーズを可視化。
- トレーサビリティシステムを構築することで、品質・安全性を可視化。

調査を通じて提案されているODA事業及び期待される効果

- システムの導入による零細農家の共同生産・近代的流通市場に対する共同出荷が可能となるため、零細農家の所得の安定へ貢献。
- 近代的流通市場の選別基準に基づき農産物生産が行われるため、零細農家のマーケットインの発想や経営能力が強化される。
- 農村地域の零細農家も対象とするため、女性の社会進出や貧困削減効果が見込まれる。

日本の中小企業のビジネス展開

- 日本・インドネシア両国産の農産物の輸出入後の流通に有用なシステムを構築及びサプライチェーンの再構築にかかる展開。
- システムの提供のみならず、ソフト・ハード両面での農産物流通・販売ビジネスの展開。
- 安全な農産物の安定調達ニーズに対応するシステム・仕組みづくり。